

政治資金残りあと

69,308円

情報公開の第一歩 政治資金を見えるようにします。

前回までの残高	102,215円
印刷代（ビラ印刷代）	20,156円
交通費（駐車場、燃料代）	8,663円
携帯電話代	3,788円
会場費差額	300円
合計 00/3/3～00/3/31	32,907円

寄付は、さがみ信用金庫 ダイバープラザ出張所
普0051228 タケマツセイサクケンキュウカイ タケマツタダシ

市政を考える

月刊武松

発行日

00/4/3

第11号

たけまつ

ただし

頒布責任者：武松 忠

武松政策研究会

市議会議員の所信表明！？

選挙後11ヶ月の反省と今後の政策について

選挙後11ヶ月が過ぎ、議会活動では、定例会、常任委員会、議会だより編集委員会、決算特別委員会、予算特別委員会を経験しました。

そこで、会派活動や議員活動の反省点と今後の政策についてまとめます。

■議会活動の実績

- ・一般質問 6月、9月、12月定例会で実施
- ・平成12年度予算に、川東地区のダイオキシン調査を盛り込む。

■議会活動の反省点

- ・一般質問の内容が系統立っていない。
- ・常任委員会の下調べが不十分なものがあつた。

■会派活動の実績

- ・4特別委員会の廃止
みかん減反、少年院移転、駅前整備、防災
- ・常任委員会協議会の廃止
報告事項や陳情審査を常任委員会（公開）で審議
- ・決算特別委員会の12月定例会中の実施

■会派活動の反省点

- ・議会改革の中心会派であつたにもかかわらず、市民へのPR不足であつた。

■議員活動の実績

- ・市民相談27件調査、報告
- ・交通看板（この先行き止まり）設置
- ・月刊武松の発刊 10号×6500部配布
- ・月例勉強会を10回開催
- ・ホームページ公開

■議員活動の反省点

- ・地元自治会や近隣からの陳情を貰えなかった。
- ・勉強会から政策へつながるシステムを具体化できなかった。

■11ヶ月の活動から

1.市職員の能力が高い。

予算が絡むものはそれなりの時間を要しますが、調査事項であれば、午前中に依頼をすると午後には調査結果を頂けます。本当に有難いことです。

2.市民参加が偏っている。

市民代表が高齢者ばかりで、子育て世代が少ない。

3.予算は4月に全部揃うものではない。

税金が収められるのは、分納であったり、また国県からの繰入が、期の途中であるため、収納状況を見ながらの予算執行となる。

4.調査権は、議員個人にあるものではない。

調査権は、議会にあるのであって議員個人にはない。決算・予算特別委員会で資料請求が認められた場合に、調査権を行使できる。

■一期で行う政策目標

情報の共有！！

- ・月刊武松及び月例勉強会の継続
- ・勉強会から政策へ展開できる仕組みづくり
- ・閲覧資料（会議録等）をインターネットで公開
- ・市民参加方法の研究と是正

安心して住めるまちに！！

- ・育児支援の充実と高齢者支援の適正化
- ・青少年健全育成を地域全体の問題に
- ・企業誘致策を研究提言する。
- ・商店街や小売店への経営支援

税金を無駄使いしない！！

- ・民間委託を積極的に進める。
- ・年度末に集中する工事を均等に
- ・既存施設、空教室の有効利用

まちづくりシンポジウム！

3/28に小田原市中央公民館で開催された建設省関東地方建設局横浜営繕工事事務所主催の「まちづくりシンポジウム小田原」に参加しました。

パネラーは小沢小田原市長、佐藤滋早稲田理工教授、建築家長谷川逸子氏、建設大臣官房官庁営繕部藤田室長、タウンクリエイター松村みち子氏でした。

基調講演は、佐藤教授の「城下町の近代都市づくりから」で、ヨーロッパの都市と日本の城下町の地図から道路の配置の説明がありました。日本の城下

町の道路は、山等の遠景に向かって道路設置しているため、上空から道路配置をみると、不自然な角度で道が交差していたり、クランク状になっている例が多いとのことでした。特徴的な山の山頂を線で結ぶとその線上に道路があったり、その線の交差したところに天守閣があったりと非常に自然を考えた配置になっているということです。

そう言えば、家康の駿府城は、天守閣が富士山の横に並んで見えるように道路を配置したとありました。千代廃寺（現飯泉観音）が千代にあったのも足柄古道（奈良・平安時代の東海道）から富士山と寺が見える場所だったのかも知れません。

The Voice 今までに頂いたご意見から

狭い通学路を通学時間帯だけ進入禁止にするには？

市内在住 30代 女性

通学路に道幅の狭い場所があります。通学時間帯だけ進入禁止にするにはどういった手続が必要なのでしょう。



通学路の場合は、

1. 小学校長名で市教育長宛に要望書を提出します。
(PTAや自治会の連名でなくてもかまいません。)
2. 現地視察と進入禁止にした場合の周辺への影響について調査します。
(市、警察、学校、地元自治会立会いのもと)
3. 問題が無ければ県警より公安委員会に申請します。
4. 公安委員会より許可が下りれば、指定日より運用となります。

これだけの手順を踏むので時間が必要になります。また、一度指定したものを取り消すのは非常に困難です。余談になりますが、指定後に取締りをするのと捕まるのは、殆ど地元の人だそうです。

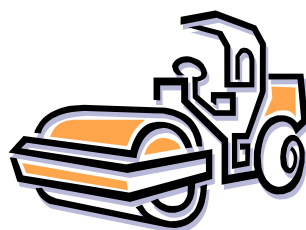
今年の年度末は工事が少ないようですが景気の影響でしょうか？

市内 30代 男性

色々な要因が考えられますが、

1. 月別入札実績の前年度比を調べましたが特に傾向はわかりませんでした。
2. 国より前期(4~9月)に事業の80%終わらせるよう指導されており、市管財契約課も所管に要請している。
3. 下水道工事の幹線部分が概ね終了し、目立たなくなった。
4. 景気の影響

以上4点の複合要因と考えられます。しかし、入札実績でなく、工事完了日での比較をすれば判るかもしれませんが、今後の課題とさせていただきます。



武松政策研究会 月例勉強会のお知らせ

どなたでもお気軽に参加下さい。

テーマ：「市議会議員の所信表明」

報告者：武松 忠

日時：4月15日(土) 18:00~20:00

場所：小田原市民会館 6階 第3多目的室

参加費：100円 出欠席の連絡は、不要です。当日、直接現地にきて下さい。

終了後、懇親会(実費3000円程度)を行います。

5月の勉強会は、市長選の告示期間中のため中止します。

